

# 委員派遣実績報告書

令和4年11月16日

米子市議会議長様

民生教育委員会  
委員長 土光 均



委員派遣を行い、所管に属する事務に関する先進地事例について調査を行いましたので、下記のとおり報告します。

## 記

委員会名	民生教育委員会
期 日	令和4年10月31日から令和4年11月2日まで
視 察 先 及び視察 内 容	10月31日(月) 埼玉県上尾市 調査項目：おくやみ窓口について 11月1日(火) 栃木県真岡市 調査項目：ICTを活用した学校推進事業について 11月2日(水) 東京都八王子市 調査項目：大腸がん検診・精密検査受診率向上の SIB導入モデル事業について
参加者名	【委員長】土光 均 【副委員長】田村謙介 【委員】安達卓是、塚田佳充、津田幸一、錦織陽子、 吉岡古都 【随 行】議会事務局 主任 土井諭子
経 費	725,320円
委 員 会 所 感	別紙のとおり

1 10月31日 埼玉県上尾市  
「おくやみ窓口について」

(1) 視察の目的

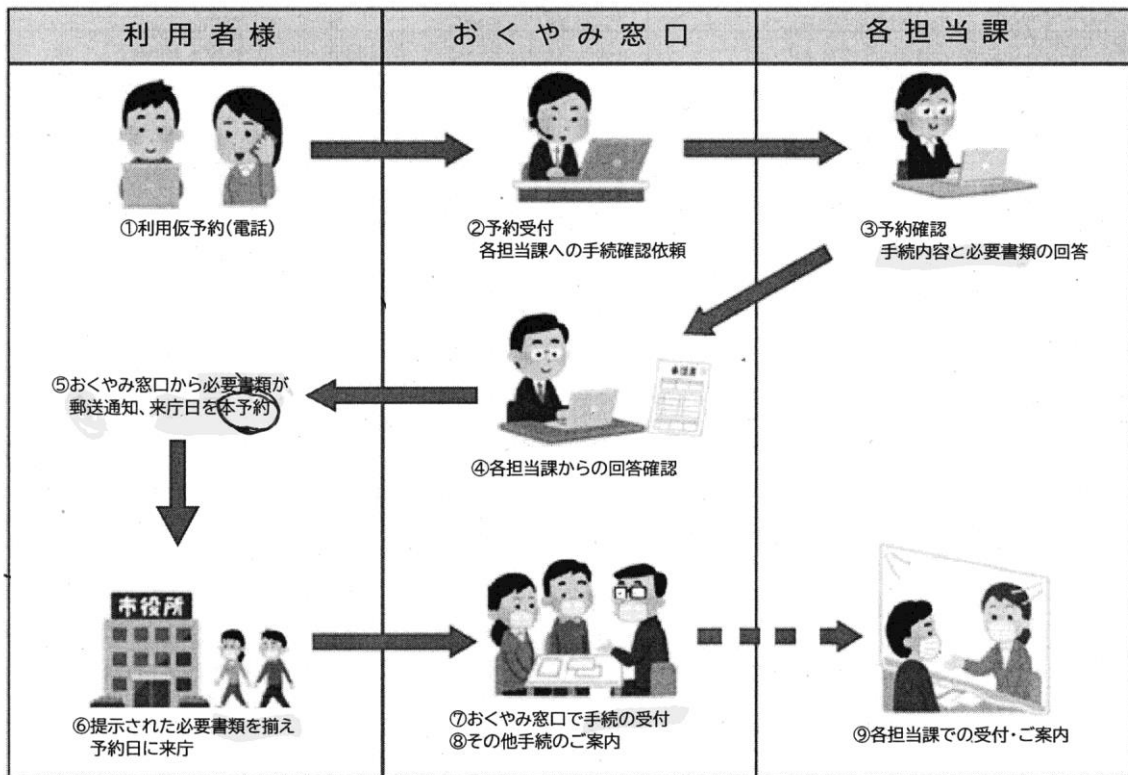
本市では今年10月から、市民の手続き負担軽減を図るため「おくやみコーナー」を設置し、運用を始めた。すでに「おくやみ窓口」を設置し運営している上尾市の事例を学び、本市の参考にするため。

(2) 視察(説明)要旨

まず遺族に対して、葬儀業者を通じ「おくやみハンドブックーご遺族の方へー」を配布し、葬儀まで、葬儀後の手続きについて周知する。

葬儀後の手続きに関して、希望する市民に対して、以下の流れで「おくやみ窓口」を利用してもらう。

【おくやみ窓口】ご利用の流れ



(3) 主な質疑応答

Q 1. おくやみ窓口導入までの経緯について。

A 1. これまで、市民が各課に必要なに応じて訪れ、手続きをしていた。そのとき、おくやみに必要な手続きを、各課でそれぞれ説明をしていたが、それらを一本化すれば、市民も職員も負担が少なくなるのでは、という声があり、おくやみ窓口を設置することにした。

Q 2. 設置して市民の反応はどうか。

A 2. 何をしたらいいかがわかり、またその手続きが効率的に行うことができ、好評である。

土曜日も対応してほしいという声があるほどである。

Q 3. 職員の負担は減ったか。

A 3. 新たな試みということで、目に見える形で減ってはいない。また、予想より多くの市民の利用があり、窓口の担当職員に負担増になっている面がある。ただ、従来のように市民が各窓口を回ることがなくなったので、各課の窓口の業務量は減っている。

7月に始めたばかりなので、状況に応じて職員体制等は考えていく。

Q 4. 離れたところにある課の手続きはどうしているか。

A 4. 事前に予約の時、状況に応じて必要書類等を把握してからおくやみ窓口で対応するので、必要書類等は準備が出来ており、各課との連絡もメール等のやりとりでこなすことができている。

(4) 視察(説明)要旨に対する委員の考え及び本市の事務事業に参考となる点

本市の場合、各課の担当者が、おくやみコーナーを訪れるということであるが、上尾市のように事前に予約の段階で、個々の状況を十分聴き取り、それに応じた必要書類を準備して対応すること、必要な場合はメール等でやりとりすることで、必ずしも、各課の担当者が足を運ぶ必要性はないのではとも考えられた。

また事前に懇切丁寧で、わかりやすい「おくやみハンドブック」を配布している。これは大いに参考にすべきことである。

## 2 11月1日 栃木県真岡市

### 「ICTを活用した学校教育推進事業について」

(1) 視察の目的

学校教育でICTの活用の実践をしている先進例を知ることにより、本市での取組の参考にする。

(2) 視察(説明)要旨

- ・これまでのICT教育の取り組み
- ・ICT教育の成果と課題
- ・今後の方向性

について説明を受け、その後、亀山小学校を訪れ実際の授業を見学した。

(3) 主な質疑応答

(授業見学の後)

Q 1. タブレット、自宅での使用に関して制限を設けているか。

A 1. ソフトの使用を、午後9時(高学年は午後10時)～午前7時までは出来ない設定にしている。

Q 2. ICT支援員の雇用形態はどのようになっているか。

A 2. 民間の業者に業務委託をし、人員を派遣してもらっている。

そのためICT支援員は個人情報扱うことが出来ないため、年次更新作業は、担当教員がすることになり負担が大きくなっている現状である。

Q 3. 業務改善の効果はあったか。

A 3. ソフトを学校間で統一、成績等の生徒管理などにより改善効果はある。

Q 4. タブレットの故障等への対応はどのようにしているか。

A 4. 落下等の破損も含め、たびたび起きている。それへの対応は、当初保険を

かけることで対応していたが、予備端末を備え壊れたら交換するという対応に変更した。

Q5. キーボード入力をしていると、漢字が書けなくなるということはないか。

A5. 漢字の学習は従来どおりやっているの、大丈夫。

(4) 視察(説明)要旨に対する委員の考え及び本市の事務事業に参考となる点

ICTは、タブレット等の機器を導入して、「それで終わり」ではなく、それらをいかに使うかがポイント。各児童生徒の意見、考え、作品、実験結果などを、すぐに全体で共有(画面にそれらを映す)しながら授業を進めていく様子を見ることができた。本市においても、そのような授業が実現しているかどうか改めて検証したい。

また、機器の故障への対応(保険ではなく予備機を備え交換の方が現実的)、家庭での無制限の使用にならないようソフトの夜間の起動制限を設けるなどの具体的なノウハウを知ることができ、本市においても参考になる。

### 3 11月2日 東京都八王子市

「大腸がん検診・精密検査受診率向上事業のSIB導入モデル事業について」

(1) 視察の目的

がん検診・精密検査受診率向上のための有効な施策、その施策の評価方法などを先進事例に学ぶこと。

(2) 視察(説明)要旨

- ・ 八王子市のがん検診実施状況
    - 各種がん検診精密検査の推移
    - がん検診受診者数の推移
    - がん検診、検診費の推移
  - ・ 大腸がん検診・精密検査受診率向上事業におけるSIB(Social Impact Bond)モデルの導入
    - SIBの概要
    - 導入の経過
    - マーケティング手法を活用した個別受診勧奨
    - SIBモデルの導入
    - 大腸がん検診受診勧奨 実施詳細及び結果(受診率の推移)
    - 精密検査受診勧奨 実施詳細及び結果
  - ・ SIB・PFS(Pay For Success)の展望
    - モデル事業から見えた課題、方向性
    - 新たな成果指標の設定
    - 事業実施における、便益、医療費適正化効果想定
    - 新たな事業展開
      - 乳がん検診受診率向上事業における成果連動型委託契約の導入
      - 受診率向上PFS事業 ターゲット確認
- 等に関して説明を受ける。

(3) 主な質疑応答

- Q 1. マーケティング手法を活用した個別受診勧奨とは。
- A 1. ポイントは「動かない人をどう動かすか」ということ。  
例えば、12,000 円の受診費用を 2,000 円で受診できることを「2,000 円の割引きで受けることができる」と周知するのか、「受信料は 12,000 円だが、10,000 相当のクーポンを期間限定で配布する」か、明らかに後者の方が有効。人は、損失回避に対して反応するもの。
- Q 2. S I B 方式(成果報酬型委託費支払い)だと、民間業者にとってリスクになり、ちゅうちょするということはないか。
- A 2. 民間業者にとって、事業単体で考えると赤字になることもあるが、新たな取組にチャレンジするということ得るものが多々あると考える面がある。
- Q 3. 取組で、医師会の協力を得ているが、なぜそのようなことが出来るのか。
- A 3. 当地の「医師会の文化」である。
- Q 4. S I B だと、支払が事業終了後(成果が確定した後)ということになるが、民間業者の資金調達の面で問題はないか。
- A 4. 資金調達に関しては、民間業者に任せており、基本的に行政は関与していない。それでうまくいっている。
- Q 5. 受診勧奨の基礎資料としてアンケートを取っているということだが、工夫している点は。
- A 5. 直接「あなたは何で受診しないのですか」と聞いても、多くは「忙しいから」というありふれた回答しか得られないが、「あなたの知人はなぜ受診しないのだと思いますか」と問いかけると、自分の思いも含めさまざまな本音の回答が得られる。
- Q 6. 民間に委託する中で、さまざまなノウハウが得られると思うが、これを公開することに対して問題は生じないか。
- A 6. 委託契約時に、そのようにすることを前提としているので問題は生じない。

(4) 視察(説明)要旨に対する委員の考え及び本市の事務事業に参考となる点

いきなりこの事例を導入するのではなく、まずでできることをやる。特にマーケティング手法を活用する受診勧奨の実施が重要であることが強調され、そのとおりであると感じた。

例えば、人間の損失回避心理を考慮したものなど。

例えば、受診期間を単に長くするのは逆効果、むしろ期間限定感を前面に出した方が効果的。また、受診費を単に安く設定するのではなく、今なら割引クーポンを配布し、期間限定で使えると周知する方策が有効的。

そういった取組を経て後、広く公開している S I B、P F S 手法を状況、対象者の特性に合わせて導入することが大切であると感じた。

前例主義ではなく、E B M(エビデンスに基づく政策)は重要。頭を使うことが重要であることを改めて認識。

# 民生教育委員会行政視察行程表

◎参加者8名〔委員7名・随行者1名〕 土光委員長、田村副委員長、安達委員、塚田委員、津田委員、錦織委員、吉岡委員  
 随行者：議事事務局議事調査担当 土井

月 日	行 程	宿泊地
10/31 (月)	8:55 米子空港 ——— 羽田空港 ==品川 ==上尾駅 *** 上尾市役所 ANA384 便 (東京行) 京浜急行空港線快速 JR 上野東京ライン 徒歩 ◎埼玉県上尾市行政視察 (午後1時半ごろから1時間半程度) 【議事事務局】 ☎048-775-9467 【調査項目】 お悔み窓口 15:48 上尾駅 ==大宮駅 ==宇都宮駅 JR 湘南新宿ライン快速 JR 湘南新宿ライン ・平塚行 ・宇都宮行	宇都宮市内宿泊
11/1 (火)	9:57 宇都宮駅 ==小山駅 ==下館駅 ==真岡駅 . . . 真岡市役所 . . . 真岡市亀山小学校 JR 湘南新宿ライン JR 水戸線・勝田行 真岡鉄道・茂木行 タクシー ・蓮子行 ◎栃木県真岡市行政視察 (午後1時ごろから2時間程度) 【議事事務局】 ☎0285-83-8176 【調査項目】 ICT を活用した学校教育推進事業について (学校視察) 15:31 亀山小学校 . . . 真岡駅 ==下館駅 ==小山駅 ==赤羽 ==新宿 タクシー 真岡鉄道・下館行 JR 水戸線・小山行 JR 上野東京ライン・熱海行 JR 埼京線	新宿区内宿泊
11/2 (水)	8:42 新宿 ==八王子駅 . . . 八王子市役所 (※八王子市内で昼食) JR 中央線快速 タクシー ◎東京都八王子市行政視察 (午前10時00分ごろから2時間程度) 【議事事務局】 ☎042-620-7311 【調査項目】 大腸がん検診・精密検査受診率向上事業のSIB 導入モデル事業について 14:09 八王子駅 ==横浜駅 ==羽田空港第1・第2ターミナル* *羽田空港 ——米子空港 JR 横浜線快速・桜木町行 京浜急行エアポート急行 徒歩 ANA387 便	

